

2014年 第2回医師国家試験改善検討委員会

# 医師国家試験における実技試験

と

## ECFMGの2023年からの要求

伴信太郎

日本医学教育学会 理事長



SINCE 1969

## 内 容

# 医師国家試験における実技試験

- ・ 臨床実技評価の歴史
- ・ 韓国の国家試験OSCE

## ECFMGの2023年からの要求

# 客観的臨床能力試験（OSCE）

- \*1975 Harden R.らがOSCE発表
- \*1992 カナダの国家試験に導入
- \*1993 川崎医大でOSCEを実施  
(基本的臨床技能の評価)
- \*1994 伴信太郎、他:OSCEによる「臨床入門」実習の評価  
医学教育 25:221-229, 1994.
- \*1998 ECFMGが*Clinical Skills Assessment(CSA)*を導入
- \*2004 NBMEが*Clinical Skills Examination (Step 2 CS)*を導入
- \*2009 韓国が国家試験にOSCEを導入

2

## 内 容

### 医師国家試験における実技試験

- ・ 臨床実技評価の歴史
- ・ 韓国の国家試験OSCE

### ECFMGの2023年からの要求

3

# 韓国の実技試験の運営

## ■12ステーションの内訳

- － 患者診療(SP) : 6ステーション
- － 臨床実技 : 6ステーション

## ■時間

- － 各ステーションでの準備時間: 1分
  - － 患者診療(SP): 10分 + 5分(診療後課題)
  - － 臨床実技: 5分
- ・ 1人当たりの受験に要する時間: 158分

4

## 患者診療ブループリント・マトリックス

	急性	慢性	HP & DP	終末期, 行動科学
精神/神経				○
循環器/呼吸器		○		
消化器	○			
筋骨格/皮膚その他の感覚器	○			
産科・小児科/泌尿生殖器			○	
内分泌/全身性		○		

5

# 患者診療ステーションの評価票

- ・ 患者への対応(すべての課題に共通)
- ・ 病歴聴取
- ・ 身体診察の仕方の丁寧さ(全ての診察に共通)
- ・ 所見の説明

6

## 患者への対応

1. 的確な質問
2. 積極的傾聴
3. 患者の立場への配慮
4. 患者との情報共有
5. ラポールの構築とプロフェッショナリズム

7

## 診察の仕方の丁寧さ

- ・ 清潔さの心がけ
- ・ 身体の露出への配慮
- ・ 診察にあつての声掛け

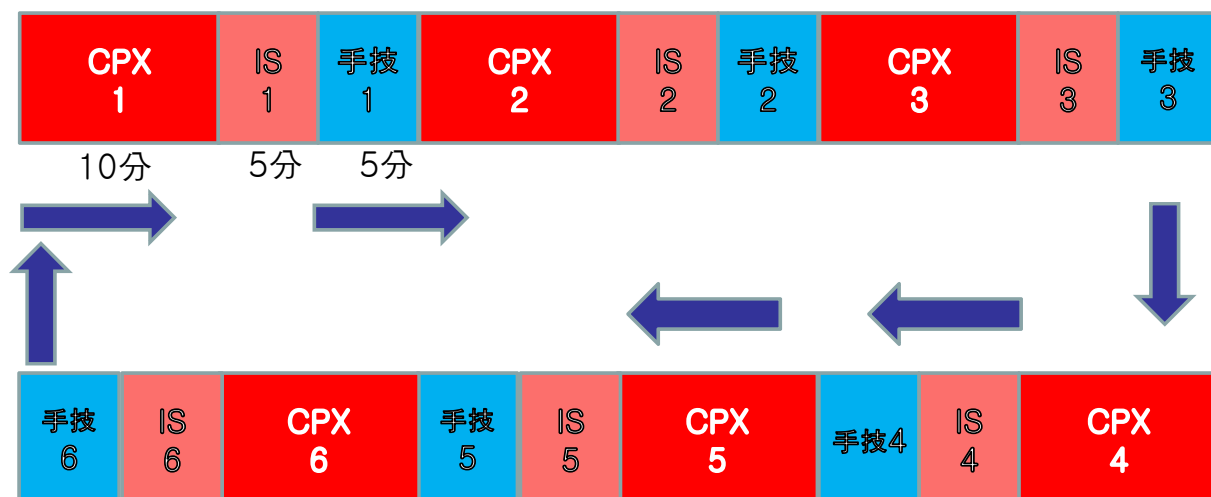
8

## 臨床手技

- ・ 検体採取／注射
- ・ 各種検査
- ・ 身体診察
- ・ 神経学的診察および認知機能検査
- ・ 緊急手技
- ・ 基本的外科手技

9

# 実技試験の受験の手順



CPX: 患者診療 (SP)

IS: 診療後課題

10

## 評価者と試験のモニター

- 評価者
  - 患者診療 : SPの1人マジックミラー越しに評価  
(患者医師関係の評価;ステーション内のSP)
  - 臨床実技: 教員1人, ステーション内で評価
- 全ての試験は録画する
  - 試験の質の評価
  - 模擬患者の標準化

11

# 診療後課題

1. Assessment: 鑑別診断

2. 計画

± 診断計画

± 治療計画

± 患者教育

12

## 1日に3回実技試験を実施

試験順	試験についての説明	試験時間
1回目	08:15 – 08:25	09:00 – 11:37
2回目	11:50 – 12:00	12:35 – 15:12
3回目	14:50 – 15:00	15:35 – 18:12

13

## 試験実施要領

- 試験場所1か所:同時に2列で実施
- 試験実施責任: NHPLEB National Health Personnel Licensing Examination Board
- 受験生:約4000名
- 試験実施期間:56日間
- 9月末~12月初め

14

## 課題セットの公平性の担保

- ・ 毎日課題は変える
- ・ 臓器別の偏りがないように配慮
- ・ 合格基準調整

15



# 模 擬 患 者

- NHPLEBで独自に募集
  - 契約終了後1年間は大学に職を求めてはならない
  - それぞれの課題は2-4人のSPが演じられるように準備
- バックアップ課題を準備

16

## 模 擬 患 者 の ト レ ー ニ ン グ

- 模擬患者としての基礎トレーニング
- 課題別の基礎トレ: 1回3-4時間を4-6回
  - 演技 + 評価のトレーニング
- 良好な患者医師関係の評価トレーニング: 全課題  
共通に1回

17

## 成績: 合計点数 900点

- ・ 実技課題 : 50点 X 6ステーション= 300点
- ・ 对患者課題 : 100 X 6ステーション= 600点
  - 病歴聴取: 55-75%
  - 患者医師関係: 20-40%
  - Inter-station: 5%

18

## 韓国の医師国家試験

- 実技試験: 毎年9月中旬～11月中旬 52日間
- 筆記試験: 毎年1月に2日間

### 合格率

	実技試験	筆記試験	全体
2009年度	95,2%	97,0%	92,9%
2010年度	96,0%	94,4%	91,7%
2011年度	95,3%	96,9%	93,1%
2012年度	94,8%	96,2%	92,2%
2013年度	96,2%	96,7%	93,8%

19

## 受験料

- 実技試験: 約\$500/人
- 筆記試験: 約\$200/人

20

## 医学部における変化 ープラス面ー

- ・ スキルスラボの増加
- ・ 患者さん又は模擬患者さん相手の実習や試験が増えた
- ・ カリキュラムの変化: 医療面接, 身体診察, 臨床手技, 外来実習などが増加

21

# 医学部における変化

## ーマイナス面ー

- ・ 実技試験の準備のために予備校が出来た
- ・ 一部の学生は国家試験の実技試験のために病棟・外来ではなくスキルス・ラボに出入りすることが増えた
- ・ 各学校の臨床実習が、国家試験の実技試験を意識したのになっている

22

## 内 容

### 医師国家試験における実技試験

- ・ 臨床実技評価の歴史
- ・ 韓国の国家試験OSCE

### ECFMGの2023年からの要求

23



ECFMG CEO  
Dr. Emanuel Cassimatis

私の左隣

24

## 医学教育における分野別認証の火つけ役

IMMEDIATE RELEASE by ECFMG\*  
September 21, 2010

**ECFMG to Require  
Medical School Accreditation  
for International Medical School Graduates  
Seeking Certification  
Beginning in 2023**

\* ECFMGとは?  
Educational Commission for Foreign Medical Graduates

25

# ECFMGからのアナウンス

2023年以降

Liaison Committee on Medical Education (LCME)

または

World Federation for Medical Education (WFME)

の基準により認証を受けた医学部

の卒業生以外は認定しない



◆ USMLE step3 を受験できない

◆ 米国のレジデンシーに入れない

(<http://www.ecfm.org/about/initiatives-accreditation-requirement.html>)<sup>26</sup>

## ECFMGからのアナウンスの背景

医学部新設ラッシュ (2002年から)

・ マレーシア	46%増	・ サウジアラビア	47%増
・ パキスタン	38%増	・ シリア	33%増
・ インド	31%増	・ ブラジル	36%増
・ ネパール	27%増	・ カリブ	60%増

# ECFMGからのアナウンスの背景

## 医師の移動

- ・ アメリカ、英国、ニュージーランドでは、医師の25%が外国から「輸入」されている。
- ・ 南アフリカの医学部卒業生の40%が自国を去り、海外で医師として働いている（輸出側としては、アフリカ、中近東、東南アジアなどがある）。
- ・ 1997年のドイツでは、医学部入学者のうち41%が医師以外の職業に就いた（半数は、医学部を中退し、残り半数は卒業はしたが医籍登録はしなかった）。

28

# 世界の医学部の分野別認証

World Federation for  
Medical Education (WFME)

各国の認証機関を認証



Japan Accreditation Council for Medical Education

各医科大学・医学部を認証



29

# 日本の現状

- ◆ グローバルスタンダードで認証された日本の医学部はない
- ◆ 日本では医学部の分野別評価はまだ導入されていない

30

## 日本の現状と対応

- ◆ グローバルスタンダードで認証された日本の医学部はない
- ◆ かつ日本では医学の分野別評価はまだ導入されていない



- H23.9 認証制度発足に向けて、全国医学部長病院長会議に「医学部・医科大学の教育評価に関わる検討会」を設置
- 文部科学省平成24年度大学改革推進等補助金「基礎・臨床を両輪とした医学教育改革によるグローバルな医師養成」事業  
◇医学・歯学教育認証制度等の実施 (医学) 36,000 千円 × 1 件

大学名	連携大学	プログラム名称
東京医科歯科大学	千葉大学 東京大学 新潟大学 東京慈恵会医科大学 東京女子医科大学	国際基準に対応した医学教育認証制度の確立

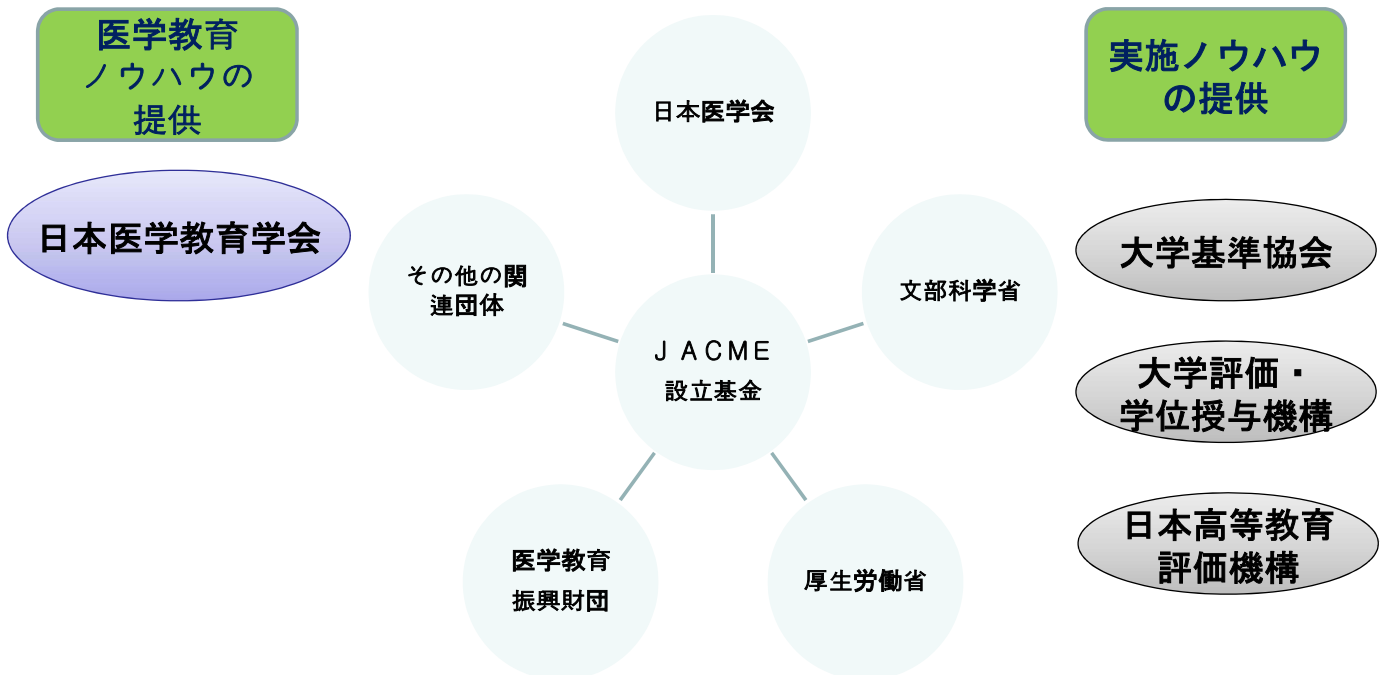
- H24.10 東京女子医大がAMEWPRによる国際外部評価を受審
- H25～ 文科省プロジェクト参加大学で国内パイロット進行中

31



# JACMEの設立の仕方

— 基金の出し方を含めて —

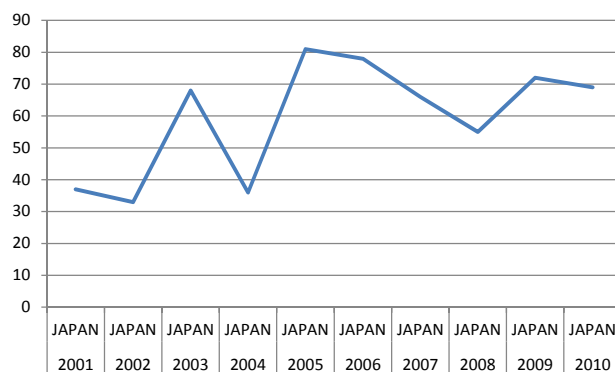


32

## おまけ

33

# ECFMGの認証取得日本人



Certification Year	Country	Count
2001	JAPAN	37
2002	JAPAN	33
2003	JAPAN	68
2004	JAPAN	36
2005	JAPAN	81
2006	JAPAN	78
2007	JAPAN	66
2008	JAPAN	55
2009	JAPAN	72
2010	JAPAN	69

34

ご清聴ありがとうございました。



SINCE 1969

35